

# リコルド 取付方法

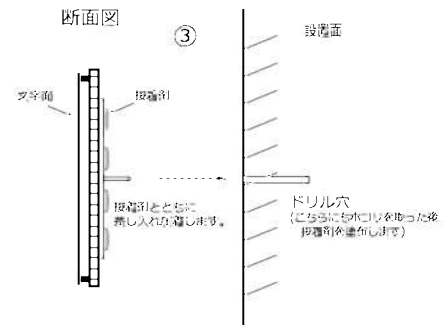
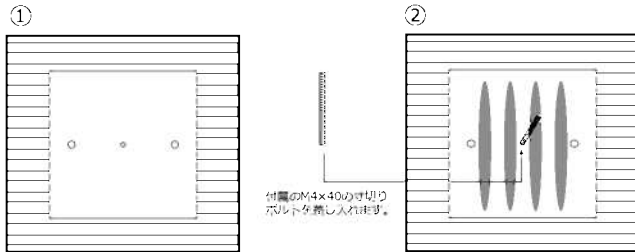
※この取付方法をよくお読みのうえ、施工をおこなってください。

お買い上げありがとうございます。取付けは下記図を参考にしてください。



## リコルド(古材あり)

ウラ面図



リコルドの裏面には図①の様に取付用ステンレスが装着されています。まず中心の穴にはM4のタップ加工が施されていますので図②の様に付属の寸切りボルトを装着しネジ出しをします。次に図③の様に設置目に位置決めをしてドリル穴をあけ、接着剤を塗布し本体とともに差し入れ圧着します。接着剤は硬化しこれ并されれば完成です。

※設置面に落下防止用の寸切りが使用出来ない場合は接着剤のみでしっかり固定をお願いします。



コニシ製

取り付けには左図コニシ製高性能コンクリート用接着剤がお勧めです。発熱効果もあり、耐水型で強力です。  
(エポキシ系ボンドは樹脂や薄い金属プレートと相性が悪いのでご使用にならないで下さい。)

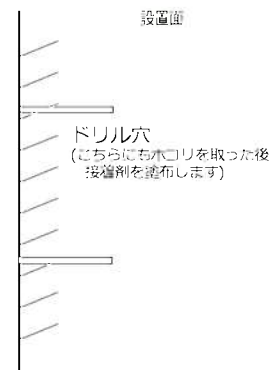
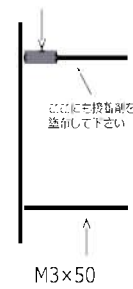
\* ステンレス製寸切り1個同梱

## リコルドF(フレームのみ)



断面図

ステンレス Spacer  
外径6×長さ10



注：スタッドネジ出しは50mmありますので作業に不都合な場合はカットしてご使用下さい。

上画像の様に本来裏面のスタッド加工ネジ出しを利用して取り付けます。位置決めの後、側面図の様に設置面にネジ径より少し大きめのドリルで穴をあけ接着剤とともに差し入れます。その際設置面との距離幅や均等にご注意下さい。接着剤が硬化し動かなくなれば設置完了です。

また設置面より浮き出す距離によりますが同封のSpacer(10mm長)もご利用いただけます(但し画像では使用されていません)。

\* ステンレス製Spacer 4ヶ同梱

※接着剤は同梱されていません